

# 岡山県総合文化センターニュース

## 県内図書館めぐり Part 旭町立図書館



旭町は、岡山県のほぼ中央に位置する、緑豊かな美しい町です。

その中心に旭町立図書館がオープンしたのは、平成九年三月十三日のことです。

郷土出身で明治の新聞・経済界で活躍した岸田吟香の資料を展示する記念館や視聴覚室、作品展示室を併設した複合施設で、その一階部分が図書館です。

図書館のすぐ近くには、小学校・中学校があり、図書館としての立地条件に恵まれて、利用は順調に伸びてきました。

館内には、図書や雑誌、新聞の他、コミック漫画やビデオ・CDも多数置いてあります。図書の貸出し制限が二十冊と多いことや、ビデオ・CDの貸出しが好評を得ています。また、子ども図書室にはおもちゃやぬいぐるみがあり、子供たちの人気者です。

予算や職員数など、いろいろの制約はありますが、利用者の声を大切に、地域の方にはますます親しんでいただける図書館になるよう頑張っています。

所在地 千七〇九 三四〇四

久米郡旭町西川一〇〇一七

電話 〇八六七 二二七 九〇二二

蔵書冊数 約二万冊

(内ビデオ五七〇本・CD七八〇枚)

貸出冊数 約四万五千冊

(町民一人当たり約十二冊)



感動 未来へ おかやま

# 平成10年度岡山県読書大会

読書週間中の十一月七日(土)、平成十年度岡山県読書大会を、高梁市の高梁市文化交流館で開催しました。

歴史あるこの大会は、今回で二十七回目を迎え、高梁市内をはじめとして県内各地から、一般の方々や読書グループ、図書館関係者など二百名を超える参加がありました。

大会では、開会行事において、読書普及活動や図書館の整備充実



開 会 式



鴨方読書会の皆さん

に貢献してくださった方々の表彰を行いました。

そのあと、鴨方読書会の皆さんによる『鴨方読書会の歩み』・たかはし朗読の会の皆さんによる『詩の朗読と唄』と題した実践発表がありました。

二グループとも日頃の活動成果を存分に発揮した内容で、すばらしいものでした。

続いて、国際協力事業団マダガスカル派遣専門家・島 泰三氏によ

る『日本のサルとマダガスカルのサル』と題した記念講演がありました。

この講演要旨は、次号に掲載しますが、スライドやビデオプロジェクトを使用した解りやすく興味深い講演でした。

以上、今年度も、関係各位の御協力により成功裡に終えることができました。厚くお礼申し上げます。

なお、平成十一年度は旭町において開催する予定です。

## 平成10年度

### 岡山県読書大会

#### 表彰等の受賞者

##### 岡山県読書大会表彰

岡山県下において読書の推進及

び普及に尽力し、その功績が顕著なものを表彰するものです。

・被表彰者

岡山市立図書館 朗読奉仕の会

代表者・檀垣康子(岡山市)

瀬戸町朗読奉仕 積み木の会

代表者・平田衣子(瀬戸町)

##### 図書館振興者感謝状贈呈

岡山県下の公共図書館の整備充実に貢献した個人及び団体に対して、感謝の意を表明するものです。

・受賞者

天野実業株式会社(里庄町)

大橋俊郎(倉敷市)

##### 優良読書グループ表彰伝達

(社)読書推進運動協議会が、読書グループの育成と顕著な活動を行っている優良読書グループを表彰し、その伝達が本大会で行われました。

・被表彰者

朗読の会 こだま

代表者・中田信子(倉敷市)

(敬称略)



たかはし朗読の会の皆さん

## 今年度 「世界お話の旅」を終了

十一月二十八日(土)、当講座イギリス編を開催しました。親子連れを中心に百人を超える方々が参加されました。講師のキヤサリン・ソーラーさんからイギリスの歌や遊びをおしえていただきながら、絵本の読み聞かせをしていただきました。ピーターラビット集の「モベットちゃん」をはじめ、全部で四つのお話が紹介されました。特に、マザーグースの唄の「ハバードおばさん」では、ユーモラスな内容と講師の表情豊かな話ぶりに子供たちは大喜びでした。みなさまのあたたかい御支援のおかげで、当講座も今年度分を無事終らせていただきました。誠にありがとうございました。



## おかやま人物往来 ④⑤

こしまたかのり  
児島高徳

「天莫空勾踐 時非無范蠡」

鎌倉時代最末期の元弘二年(一三三二)三月、児島高徳は隠岐へ流される途中の後醍醐天皇を奪回しようと、その跡を追ったが果せず、せめて志だけでも伝えようと、天皇の宿所に忍び込んで、庭の桜樹の幹を削って中国越王勾踐の故事に因んだ十字の詩を書いたという。この話は院庄の忠臣児島高徳の故事として知られ、すでに江戸時代の貞享五年(一六八八)には、津山森藩の家老長尾勝明がこれを顕彰して「院庄胎文」を著している。

児島高徳は不思議な人物である。「太平記」にはしばしば名前が見えるのに、他の資料にその名を見るのがない。このため、児島高徳は『太平記』の著者とされる小島法師と同一人ではないかという説がある。

児島高徳の名は『太平記』(全四十巻)の巻四から巻三十一、元弘二年(一三三二)から観応三年(一三五二)までの二十年間の記事に見える。

高徳は和田備後守範長の子で、



児島高徳像拓版木(部分)  
江戸時代後期  
津山郷土博物館蔵

『太平記』の中では、児島備後三郎高徳、小島備後三郎、児島三郎高徳、児島備後高徳、三宅三郎高徳、今木三郎高徳など、さまざまに記され、最後は出家したのか、児島三郎入道志純と名乗って終わる。

『太平記』では、今木・大富・和田氏を近辺の親類といい、「小島ト河野トハ一族ニテ」という。また、巻十七「江州軍事」に児島・今木・大富が兵船を揃えて上洛する記事が見えるから、高徳は和田・今木・大富氏や伊予の河野水軍とも同族関係にあり、瀬戸内海に足がかりを持っていたと考えられる。大富・今木氏は豊原荘(邑久郡)の地頭であった。

ところで、高徳の行動には一定のパターンがあることが指摘されている。単独か少人数での行動が多く、偵察・攪乱・連絡などがその任務であったように見えることである。その意味で注目されるのは、巻二十四の「三宅・荻野謀反事」での高徳の動きである。

児島に隠れていた高徳は將軍らを暗殺しようと海路京都に上り、廻状を回して味方を集め、四条壬生の宿に隠れて機会をうかがう。

この時、高徳の配下にいたのは「究竟ノ忍ビ」であり、彼らは「元来死生不知者共」であった。これは高徳が忍びの統率者であったことを思わせるが、高徳の拠点が児島にあり、児島が五流山伏の本拠であったことを考えると、高徳は修験道に関係した人物であったことが推測されるのである。

倒幕の過程で、後醍醐天皇方に付いた備前地方の多くの武士が南北朝の内乱期に北朝側に転じて生き延びたのに対し、一貫して南朝方にいた児島・今木・大富・和田氏は早く歴史の舞台から姿を消していった。

児島高徳について書かれた図書は多い。一々はあげないが、このうち、特に、『太平記』以外の周辺史料によつて児島高徳を実在の人物とした藤井駿の論文集『吉備地方史の研究』や高徳の行動パターンを指摘した『津山市史第二巻 中世』は必読の書である。

## 新着郷土資料紹介

九八 二一〇頁

曙の潮風 長島愛生園入園者自治会史 長島愛生園入園者自治会編 一九九八 三四二頁

瀨戸大橋のはなし 片山英二著 一九九八 三九二頁

岡山の氏神様 岡山文庫193 二宮朔山著 日本文教出版刊 一九九八 一七〇頁

美作の寺社 歴史散歩 柳生尚志著 山陽新聞社刊 一九九八 二二三頁

小串 わがふるさと 小串を考える会編 小串を考える会刊 一九九八 五八頁

美作天皇記 同郷叢書第二号

原正三著 横山章編 おかやま同郷社刊 一九九八 二〇九頁

歴史を彩るひとびと 近世岡山の文化 岡山県立博物館編 岡山県立博物館刊 一九九八 八一頁

山田芳谷 その藩政改革に学ぶ 山田芳谷に学ぶ会刊 一九九八 一〇六頁

東備路ふるさとの風景 山陽新聞社編集局編著 山陽新聞社刊 一九九八 一一一頁

年輪の輝き 年輪の輝き編集委員会編 山陽町刊 一九九八 二五〇頁

いのち輝く町を求めて 地域医療にかけたある医師の情熱 水原晶代編著 大学教育出版刊 一九

国際化時代における岡山県農業・農村の活性化 佐藤豊信ほか編著 農林統計協会刊 一九九八 三三三頁

津山 四季の野菜づくり 森次将郎著 森次将郎刊 一九九八 九六頁

岡山の乗り物 岡山文庫194 蓬郷巖著 日本文教出版刊 一九九八 一五七頁

蒜山の文化財 第五集 ひるぜんことば 蒜山文化財保護委員会編 蒜山教育事務組合教育委員会刊 一九九八 三〇六頁

倉敷 昭和から平成 内田錬太郎著 平和写真印刷刊 一九九八 一五六頁

倉敷ガラス 小谷真三の仕事 小谷真三編著 里文出版刊 一九九八 一六一頁

## 当館の参考図書 99

鉄腕アトム大事典(沖光正著 晶文社 一九九六)

手塚治虫の代表作である鉄腕アトムは、昭和二十七年の連載スタートから今日まで、多くの人々に親しまれてきた。本書は、アトム誕生から三十年間描き続けられた百四十四作品に登場する全キャラクター五百十七名をイラスト付きで紹介、事件・地名・組織・発明などの事項三百九十九件を網羅的に解説した事典である。誕生の逸話を記した『鉄腕アトム』ノートや全作品リスト、『鉄腕アトム』年代記、コラムも収録されており、鉄腕アトムのすべてがわかる。

健康・美容・ダイエット食品危険度チェックブック(体験を伝える会編 情報センター出版局 一九九八)

近年、健康・美容・ダイエット食品に関する関心が高まり、「身体にいい」というセールストークに踊らされ、薬のような効き目を期待して服用されることが増えてきている。しかし、これらは本当に安心して食べていい食品なのだろうか。「健康成分」、「栄養成分」も、一種の添加物であり、発

ガン性等の危険性をもつ場合もある。また、効果がある反面、副作用の危険性ももっている。本書は、健康・美容・ダイエット食品とはどういうものか、また、どういった危険性をもっているかを解説すると同時に、個々の食品の成分、効能、危険性についてまとめられている。「何となくよさそう」と気軽に口にする前に、一度その成分について調べてみてはいかがだろうか。

図説幕末明治流行事典(湯本豪一著 柏書房 一九九八)



幕末の開港によって国際社会の一員となつた日本は、

明治維新という大転換期を経て、近代国家へと変貌していった。新しい制度や事物は日本人の日常生活を激変させ、この過程でさまざまな流行が生まれた。本書は、当時の新聞などに掲載された画像などから、当時の流行を解説したものである。なお、「洋髪」「ラムネ」等、流行として登場した後、社会に定着していった事物については、先に出版された『図説明治事物起源事典』にも収録されている。



# 随

# 想

来日して六年目になる。留学生の中では「ふるい留学生」と呼ばれている。その中で三年間、総合文化センター図書館のレファレンス講師として韓国書の選定などにかかわりいい経験を得た。韓国語については、日本語と一番よく似ていて、外国語の中では一番習得しやすい言語でもあ

る。まず、文の語順がだいたいいっしょである。また、文法に同じでもかなりの部分が同じであるから日本人が韓国語(ハングル)を習うときには他の言語に比べて有利になると思う。しかし、この三年をふりかえると韓国書の利用者は少ないようだ。例えば、韓国語教材、現代小説、絵本など、最近私が訳したキムチのすべてについて書いてある絵本など、かなりの図書があるので利用をどんどんしてほしいと思う。さて、私は今大学で国際政治を学んでいる。なぜこれを選んだかという、韓国にいる時は、第二次世界大戦の一番大事な事件は韓国紛争だと思っていた。しかし、



## 「キムチ外交」

河川

日本の大学の勉強で世界の流れを見る際にその事件は非常に小さく思えてきたのである。言いかえれば、ソトからの母国が見えてきたと、世界を見る目が違ってきたとも言える。勉強しているうちに国際理解のために必要なのは、みんなに得になる外交をどのように行うかということだと気がついた。そして、現在までとくに日本と韓国がいかにうまくやっていけるかということに一番興味を持っている。そのためには日本と韓国の文化

や国民性などの理解が基本になると思う。私自信も日本での生活を通じて、肌で感じながらいい経験をしている。例えば、人にめいわくをかけない思いやりのある日本人は好きだが、子供たちの親や先生に対しての言葉づかいなど敬う心が失われてきている点はどうかと思う。

韓国人は自分の親に対して普通の家でも「お父さん、ごはんめしあがって下さい。」などの敬語を使って敬う気持ちを表している。

また、親や年長者の前ではタバコを吸わないなどのきまりが韓国ではだれでも守っていることである。しかし、韓国人はまわりの人など気にせずに大声でしゃべったり、交通に閉してもゆずり合っていないのが見られない。お互い先に進もうとして事故にあつて道でケンカしている風景もよく見かけ

## 智弘

最後に、タイトルの話をしたいと思うが、

キムチと言うのは日本人のだれもが知っている。また、キムチが好きな人もたくさんいて、キムチの来日はほとんどの人に歓迎されている。これには、過去の戦争の話も、イデオロギーも存在しない。まさに二十一世紀の外交はキムチのような外交を行うことによつて様々な問題を解決することができると思う。私もこのおいしいキムチの民間外交官としてこれからがんばっていききたいと思う。

(倉敷芸術科学大学留学生)

## 友の会だより

### 展覧会招待について

今年度第二回目の展覧会招待事業として、今月は「第八十三回日本美術院展覧会 院展」の前売券をお配りします。

新年一月二日(土)から一月十五日(金)まで、天満屋岡山店にて開催されます。

新春のひとときを、格調高い美術を鑑賞してお過ごしください。

### 文化財めぐりを実施

寒さがひとしお身にしみる中、十一月十八日に「日本のエーゲ海」牛窓町に行きました。

前島では、石切り丁場まで歩き大坂城築城残石群を見学し、また、本蓮寺では、朝鮮通信使一行の残した書を御住職の解説を聞きながら拝観するなど、充実した一日を過ごすことができました。

今後とも友の会の事業に多数参加していただきたく思います。よろしくお願いいたします。



平成11年

# 1月の催物案内

## 岡山県総合文化センター

### ギャラリー

期 日	催 物	入 場 料	主 催 者	展 示 室
1 / 5 ~ 1 / 10	第 31 回 春 秋 会 書 道 展	無 料	春 秋 書 道 会	第 1 展 示 室
	第 9 回 水 墨 画 萌 苑 会 展	無 料	萌 苑 会	第 2 展 示 室
	国 画 会 岡 山 グ ル ー プ 展	無 料	国 画 会 岡 山 グ ル ー プ	第 2 展 示 室
1 / 12 ~ 1 / 17	第 38 回 黄 土 舎 展	500円	黄 土 舎	第 1 展 示 室
	彩 雲 会 書 道 展	無 料	彩 雲 会	第 2 展 示 室
	岡 山 水 彩 作 家 展	無 料	岡 山 水 彩 作 家 会	第 2 展 示 室
1 / 19 ~ 1 / 24	第30回岡山県高等学校美術展	無 料	岡山県高等学校美術部協議会	第 1 展 示 室 ・ 第 2 展 示 室
1 / 26 ~ 1 / 31	第 4 回 日 本 画 ・ 水 墨 画 静 流 会 展	無 料	日 本 画 ・ 水 墨 画 静 流 会	第 1 展 示 室
	第4回ニッコールクラブ岡山支部展	無 料	ニッコールクラブ岡山支部	第 1 展 示 室
	第15回岡山県工業高校デザイン展	無 料	岡山県高等学校工業教育協会 デ ザ イ ン 部 会	第 2 展 示 室

ギャラリーの開場時間は通常9時から17時です

### ホール (固定席282席)

日(曜)	催 物	時 間	入 場 料	主 催 者
1 / 17(日)	第20回岡山人形劇フェスティバル	10:00~15:00	300円(大人) 200円(小人) 2才以下無料	T U E S D A Y
1 / 30(土)	大 音 楽 祭 (演 奏 会)	13:00~16:00	500円	軽 音 楽 「侍」

会員...文化センター友の会及び文化振興会会員

ホームページでもご覧になれます。URL,<http://www.libnet.pref.okayama.jp/>

**お知らせ**

図書館部門は  
12月27日～1月4日  
の間閉館します。  
なお、展示室・ホールは  
12月28日～1月4日  
の間休みます。

**天神山日記**

インターネットで  
蔵書検索!  
岡山情報ハイウェイ  
の活用実験の一環とし  
て、「電子図書館ネッ  
トワーク研究会」によ  
る蔵書検索システムを  
公開しました。  
このシステムによ  
り、利用者の方の居住  
地、利用希望時間の如  
何を問わず、いつでも当館の資料  
の検索をしていただけるようにな  
りました。  
当館では、このシステムを運用  
する上での諸課題を洗い出し、今  
後の岡山情報ハイウェイの本格活  
用の中で、新しい図書館サービス  
のあり方を検討していきたいと考  
えております。その点で、県内公  
共図書館、教育関係機関及び県民  
のみなさんからの大いなるご示唆  
をいただきたいと思います。  
アドレス: [http://www.libnet.  
pref.okayama.jp/](http://www.libnet.pref.okayama.jp/)